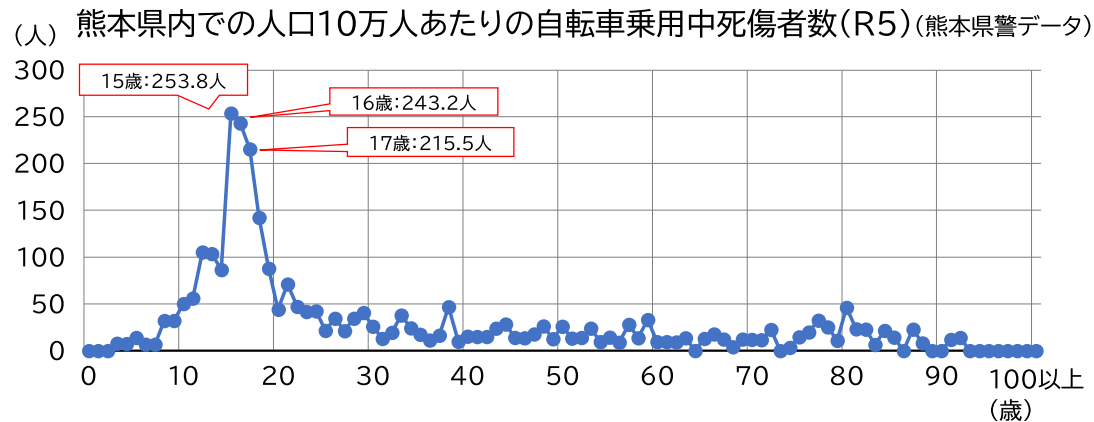


- ヘルメット着用率の全国平均が17.0%に対し、**熊本県の着用率は11.1%（31位）と低迷** ※R6.9警察庁発表
- R7.4月の公立高校で着用義務化にあわせ、**こどもたちの健やかな成長と大切な命を守る取組として、高校生世代を対象にヘルメットの購入費補助を実施**（財源として熊本市こども未来応援基金を活用）
- この取組を契機として、**市民全体の着用率の向上に繋げ、ヘルメット着用が当たり前の風景となることを目指す**

1 自転車事故の状況

- ・熊本県内の自転車乗用中の死傷者数(R5)491人中、高校生以下は203人(41.3%)を占める。
- ・中でも、15～17歳の死傷者数が、著しく多い。



2 令和6年の実施概要(実施中)

- 【対象者】 熊本市在住でH19.4.2～H22.4.1生まれの自転車利用者(現在の中学3年生～高校2年生の世代)
- 【申請者】 対象者の保護者等
- 【申請期間】 令和7年2月1日～3月31日
- 【申請方法】 電子申請で受付
- 【補助金額】 1人1個につき、一律2,000円
(2,000円以下のときは、購入金額を補助)
- 【補助条件】 指定の安全基準(SG・JCF・CE(EN1078)・GS・CPSC)を満たした新品のヘルメット
- 【予算額】 25,600千円(約11,800人分)
※財源は「熊本市こども未来応援基金」を活用

3 申請状況

- ・R7.3.24現在、約2,100件の申請あり。
- ※対象となる熊本市の高校生等は、約21,000人
- ※熊本市内高校の生徒数は約25,000人(うち公立高校は12,500人)
- ※自転車通学率は約70%(熊本市調べ)

4 令和7年度の実施概要

- 【対象者】 **熊本市在住でH19.4.2以降に生まれたこども(令和7年度の高校3年生以下の世代まで拡大)**
- 【申請者】 対象者の保護者
- 【申請期間】 令和7年4月1日～令和8年3月31日(予定)
- 【申請方法】 電子申請で受付
- 【補助金額】 1人1個につき、一律2,000円
(2,000円以下のときは、購入金額を補助)
- 【補助条件】 指定の安全基準(SG・JCF・CE(EN1078)・GS・CPSC)を満たした新品のヘルメット
- 【予算額】 35,000千円(約15,500人分)
※財源は「熊本市こども未来応援基金」を活用

5 着用率の推移(見込み)

